



ニュース玉手箱

武蔵野大学の学生が町を訪問 伝統のそば打ちや陶芸を学ぶ

武蔵野大学の学生たちによる学外学修プログラムが、8月18日(月)～29日(金)に町内各地で行われ、同大学の1年生31人が町の歴史や文化などを学びました。同大学では、学生同士や受入先の方との深い交流を通して、新しい価値観を育み、視野を広げ、専門課程における目標設定や学びの動機付けを促すために、フィールドワークに力を入れています。

今年で5回目の開催になり、学生たちは8人ずつ4班に分かれ、2泊3日の日程で滞在し、町内の歴史・観光名所巡りやそば打ち、陶芸、地域おこし協力隊との交流など、地域住民との交流を通じて地域課題を考えました。同大学では9月12日(金)に、大学と町を遠隔で結ぶオンライン形式で成果発表会を開き、地域課題の解決策を提案しました。



し、町内の歴史・観光名所巡りやそば打ち、陶芸、地域おこし協力隊との交流など、地域住民との交流を通じて地域課題を考えました。同大学では9月12日(金)に、大学と町を遠隔で結ぶオンライン形式で成果発表会を開き、地域課題の解決策を提案しました。



山形県老人クラブ連合会表彰 1 団 体 が 受 賞

山形県老人福祉大会において以下の団体が表彰等を受けました。

地区における老人クラブ活動の発展に寄与した功績等に対して表彰されたものです。

大変おめでとうございます。

優良老人クラブ表彰

鷹巣老人クラブ



大石田町戦没者追悼式 平和への祈りをこめて

大石田町戦没者追悼式が、8月20日(水)に開催され、遺族や関係者ら約40人が参列し、先の大戦で犠牲となった町内出身戦没者300有余のご冥福を祈るとともに、平和への誓いをささげました。

参列者全員による黙とうの後、庄司中町社会福祉協議会長の式辞や来賓の追悼の辞に続き、町仏教会会員による導師法語・読経や参列者の献花が行われました。

最後に遺族代表の高橋恭悦さんから謝辞が述べられ、参列者一同で平和への誓いを新たにしました。

未来をともに描こう

大石田町2040 未来ワークショップ

10/18(土)

時間 ① 9:00～12:00

② 13:00～16:00

場所 役場大会議室

10/19(日)

時間 ③ 9:00～12:00

場所 クロスカルチャープラザ2階

※①～③とも同一内容ですので、いずれかにお申込みください。

日本はこれから15年の間に暮らしや地域の姿が大きく変わっていきます。

大石田町では「ずっと安心して暮らせる地域にするにはどうしたらよいか」を住民のみなさんと一緒に考え、2040年のありたい姿をビジョンとしてまとめます。今回はその一環として住民のみなさんとワークショップを実施します。

皆さんが実現したい2040年の大石田町の姿を一緒に考えてみませんか。

参加無料

プログラム ※3回とも同一内容です。

- ・ 15年後の大石田町の姿などの共有
- ・ 町をよくするためのアイデアを出し合う
- ・ みんなで実現したい2040年の大石田町の姿を描く



5人程度で1つのグループになって、みんなで対話しながらアイデアを出し合います。

対象者

大石田町にお住まいの方

対象年齢

16歳以上の方

募集人数

各回10名程度

※会場の都合により人数を調整させていただきます。

※申込フォームまたは、お電話にて**10月10日(金)**までにお申込みください。

お問い合わせ

大石田町 DX推進室(まちづくり推進課)
電話：0237-35-2111 (内線223)

【お申込みはこちら】

